

東北レガシーフォーラム2017

東北復興レガシーの創出に向けて



2019年ラグビーワールドカップ、2020年オリンピック・パラリンピック、2021年関西ワールドマスタースゲームズと、3年連続で世界規模の大会が開催されます。このいわば「ゴールデンスポーツイヤーズ」は、スポーツの持つ力や多くの人々との交流を通して地域の活力を高め、日本を変えます。また「復興五輪」として、復興の進む東北の姿を世界にアピールしていく絶好の機会になります。

開催都市を中心にしたスポーツイベントの成功はもとより、大会を契機とした地域課題の解決を進めることで、イベント後も継続する未来への遺産（レガシー）を築くことが大きな意義を持ちます。

本フォーラムは、2020年を中心にしたスポーツへの取組を生かし、東北の復興と地域活性化の促進に貢献することを目指して、レガシー共創協議会が、（一社）東北経済連合会との共催で実施するものです。

「ゴールデンスポーツイヤーズ」が地域活性化を促進する可能性を広く共有するとともに、レガシー共創協議会会員企業が、東北の自治体、東北経済連合会会員企業をはじめとする地元企業に対し、多様な事業アイデアを紹介し、これら三者が連携することにより、東北の復興、活性化に結びつくレガシー事業を開始するきっかけをつくることをねらいとしています。

本フォーラムをきっかけとして、産官学協働によるレガシー創出の具体的な取組が東北において広がり、東北の復興レガシーとなることを期待しております。

皆様、ぜひご参加ください。お待ちしております。

開催概要

開催日：2017年9月20日（水） 13:30～17:30（開場12:45）

開催場所：エル・パーク仙台（仙台三越定禅寺通り館 6階ホール）

主催：プラチナ社会研究会レガシー共創協議会

共催：（一社）東北経済連合会

後援：復興庁、経済産業省東北経済産業局、国土交通省東北運輸局、全国知事会、
青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県、
（一社）東北観光推進機構、（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会、
（一財）関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会

13：30 主催者・来賓挨拶、取組紹介

- レガシー共創協議会
- 一般社団法人東北経済連合会
- 公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会
- 一般財団法人関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会

14：00 講演

「スポーツ振興で復興に加速を」

柳本 晶一 様



一般社団法人日本アスリート会議理事長
一般社団法人アスリートネットワーク理事長

- 1976年 モントリオールオリンピック4位。
- 1980年～選手兼監督でチームを牽引し、1991年選手引退し監督専任となる。
- 1997年 Vリーグ女子東洋紡オーキスの監督に就任し2年目でVリーグ初優勝。
- 2003年 全日本女子チームの監督に就任し、低迷していた全日本女子バレーチームの復活の立役者としてアテネ・北京、2大会連続でオリンピックへと導く。
- 2010年 オリンピックやパラリンピック、世界で活躍したアスリートが集結した「一般社団法人アスリートネットワーク」を立ち上げ、次世代にスポーツの魅力を伝えていく活動始める。
- 2011年 東日本大震災の後すぐに、「一般社団法人日本アスリート会議」を立ち上げ、被災地支援活動を続け、現在に至る。

「大会を契機とした地域での取り組み

～レガシー創造に向けて～」 仲伏 達也



(株)三菱総合研究所プラチナ社会センター長
レガシー共創協議会事務局長／プラチナ社会研究会事務局長

- 1991年 東京大学工学部（都市工学科）卒業。
同年に（株）三菱総合研究所に入社し、都市・地域や教育・スポーツ分野の調査研究に従事。
- 2016年 プラチナ社会センター長（兼）レガシー共創協議会事務局長（兼）プラチナ社会研究会事務局長。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う経済効果や大会開催のレガシーに関する調査・分析等業務など、オリンピック・パラリンピックに関する業務の豊富な実績を有する。

15：15 休憩

15：30 レガシー事業提案

発表、相談会／レガシー共創協議会会員企業

17：30 閉会

A スポーツ等を活用したまちづくり・地域活性化

1. 合宿を契機とした交流とまちづくり
近畿日本ツーリスト東北
2. スポーツの「モノ」・「場」・「サービス」による『まちづくり』
ミズノ・セノー
3. 事前キャンプを活用した持続可能な街づくり事業
近畿日本ツーリスト、セレスポ、パソナ、LIXIL
4. スタジアムバンド育成と地域活性化
ヤマハミュージックジャパン、NECネットエスアイ、セレスポ、三菱総合研究所

B 観光振興を通じた地域活性化

1. 地域コンテンツを活用した地域活性化支援
●DNP旅のよりみち開発サービス「YORIP」 ●「スポーツによる地域活性化」まんが制作
●地域と関連したコミック等による魅力発信・聖地開発 ●文化資源を活かした地域活性化
大日本印刷
2. ゴールデンスポーツイヤーを契機としたユニバーサルデザイン観光
近畿日本ツーリスト
3. 地域に根ざした着地型観光とインバウンドプロモーション
パソナグループ（パソナ東北創生、地方創生、VISIT東北、イーハトーブ東北）

C 住民参画促進を通じた地域活性化

1. 音楽の街づくり推進事業『音楽を活用した地域コミュニティ育成
＝シビックプライド醸成による復興支援』
ヤマハミュージックジャパン
2. 音楽とICT技術を活用した地域コミュニティ活性化プログラム
ヤマハミュージックジャパン、NTTドコモ
3. 地域コミュニティ拠点の創出事業
ルネサンス
4. 被扶養者健診受診促進サービス「メール de 健康エール」
三菱総合研究所

D 企業の技術・ノウハウを活用した産業振興・地域振興

1. 一次産業へのICT技術活用プロジェクト
NTTドコモ
2. 多様なイベント来場者の受け入れ体制強化
セレスポ
3. リノベーションによる地域活性化
LIXIL

会場案内

エル・パーク仙台

仙台三越定禅寺通り館
6階ホール

■ アクセス

地下鉄：仙台市営地下鉄南北線
勾当台公園駅下車
（南1番出口より地下道で連結）
※仙台駅から泉中央駅行きで2駅

バス：商工会議所前 または
定禅寺通市役所前下車



お申込方法

定員：150名

参加費：無料

下記サイトよりお申込みください。

または、インターネットで「東北レガシーフォーラム」を検索してください。

定員になり次第、締め切らせていただきます。

自治体・政府機関の方

<https://mri.smartseminar.jp/public/seminar/view/578>

上記以外の方

<https://mri.smartseminar.jp/public/seminar/view/580>

お問合せ

レガシー共創協議会事務局（株式会社三菱総合研究所内）

電子メール：legacy2017-ml@mri.co.jp 電話：03-6705-6009（平日9:30-12:00及び13:00-17:30）

レガシー共創協議会

2014年4月の設立以降、産官学・異業種協働によるレガシー創出プラットフォームとして、レガシープランの提言やレガシー事業の具体化に取り組んでいます。2016年2月に「第2回レガシー共創フォーラム」、同8月～9月に「首都圏3県レガシーキャラバン」を開催し、2020年オリンピック・パラリンピックをはじめとする世界規模のスポーツ大会が地域活性化を促進する可能性の共有等を行いました。

会員・オブザーバ数は2017年7月現在208団体。会長は早稲田大学スポーツ科学学術院・間野教授。

<http://www.mri.co.jp/opinion/legacy/index.html>